

ワイヤリング・チェッカー

C H T - 1 5

取扱説明書

V e r . 1 . 0 0

初 版 1 9 9 5 年 5 月

**TKS** TSUKASA Electronics

〒437-0043

静岡県袋井市新池1200-7

TEL&FAX (0538)45-1161

# はじめに

このたびは、ワイヤリング・チェッカーをお買い上げ  
頂きましてありがとうございます。

本書は、この装置を効果的にお使い頂くためのもので  
ご使用前に熟読のうえ正しくご使用下さい。

# ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、  
おやめください。
- 本書の内容については予告なく変更する場合があります。
- 本書の内容については万一不明な点や誤りがありましたら  
ご連絡くださるようお願い致します。

# 目 次

第 1 章	概 要	1	
	1 - 1	機 能 説 明	1
	1 - 2	検 査 用 途	1
	1 - 3	適 用 製 品	1
	1 - 4	付 属 品	1
第 2 章	仕 様	2	
	2 - 1	本 体 標 準 仕 様	2
	2 - 2	記 憶 媒 体 , 記 憶 保 持 時 間	2
	2 - 3	検 査 電 圧 , 電 流	2
	2 - 4	入 力 電 源	2
	2 - 5	周 囲 温 度	2
第 3 章	機 構	3	
	3 - 1	名 称	3
	3 - 2	機 能	4
第 4 章	準 備	5	
	4 - 1	コネクタ結線	5
	4 - 2	治 具	6
第 5 章	操 作 手 順	7	
	5 - 1	電 源 投 入	7
	5 - 2	待 期 状 態	10
	5 - 3	学 習 モ ー ド	10
	5 - 4	検 査 モ ー ド	12
	5 - 5	リ ス ト モ ー ド	15
	5 - 6	テ ス ト モ ー ド	16
第 6 章	故 障 と 考 え る 前 に	18	
第 7 章	取 扱 注 意	20	
第 8 章	S P T - 1 5 取 扱 説 明	21	
付 録	ユ ー ザ ー サ ポ ー ト	22	
	M E M O	24	

# 第 1 章 概 要

## 1 - 1 機能説明

本検査器はワイヤーハーネスの端子に直接触れる事なく絶縁被覆上より検査する方式により、従来手間の掛かった片側コネクタ付き、反対側バラ線状態等の検査がすばやく確実に行えます。また導通検査と同時に他の端子間との開放検査を行う検査方法を備えています。

検査方式は『連続検査』、『1サイクル検査』の2種類を選択できます。

この検査方法により従来ブザーチェックあるいはランプチェック等による導通だけの検査では発見できなかった「まわり込みによるショート」不良が検査可能となります。

また、データ記憶方法も簡単で良品サンプルのデータを吸い上げメモリーに記憶保持させます。格納されたデータは、Ni-Cd電池により約1000時間保持させることができます。

## 1 - 2 検査用途

本検査器は、ワイヤーハーネスの断線および短絡が検査できます。

## 1 - 3 適用製品

ワイヤーハーネス（バラ線、同色混在線等）。

## 1 - 4 付属品

- |               |       |
|---------------|-------|
| ・検査治具         | ・・・1台 |
| ・接続ケーブル（0.5m） | ・・・1本 |
| ・DINコネクタ（8ピン） | ・・・1ケ |
| ・予備ヒューズ（1A）   | ・・・1ケ |

## 第 2 章 仕 様

### 2 - 1 本 体 標 準 仕 様

形 式 : C H T - 1 5  
ポ イ ン ト 数 : 1 5  
記 憶 容 量 : 5 0 種 類  
検 査 時 間 : 0 . 2 秒  
入 出 力 コ ネ ク タ : F A P - 5 0 - 0 7 # 2 ( 山 一 電 機 工 業 社 製 )  
寸 法 : 1 9 5 × 9 0 × 2 4 5  
重 量 : 2 . 2 k g

### 2 - 2 記 憶 媒 体 , 記 憶 保 持 時 間

媒 体 : バ ッ テ リ ー バ ッ ク ア ッ プ 可 能 R A M  
動 作 時 : 常 時 充 電  
非 動 作 時 : 約 1 0 0 0 時 間 保 持

### 2 - 3 入 力 電 源

入 力 電 圧 : A C 1 0 0 V ± 1 0 % 5 0 / 6 0 H z  
消 費 電 力 : 約 3 [ W ]

### 2 - 5 周 囲 温 度

動 作 時 : 0 ° C ~ + 4 0 ° C  
非 動 作 時 : - 2 0 ° C ~ + 6 0 ° C

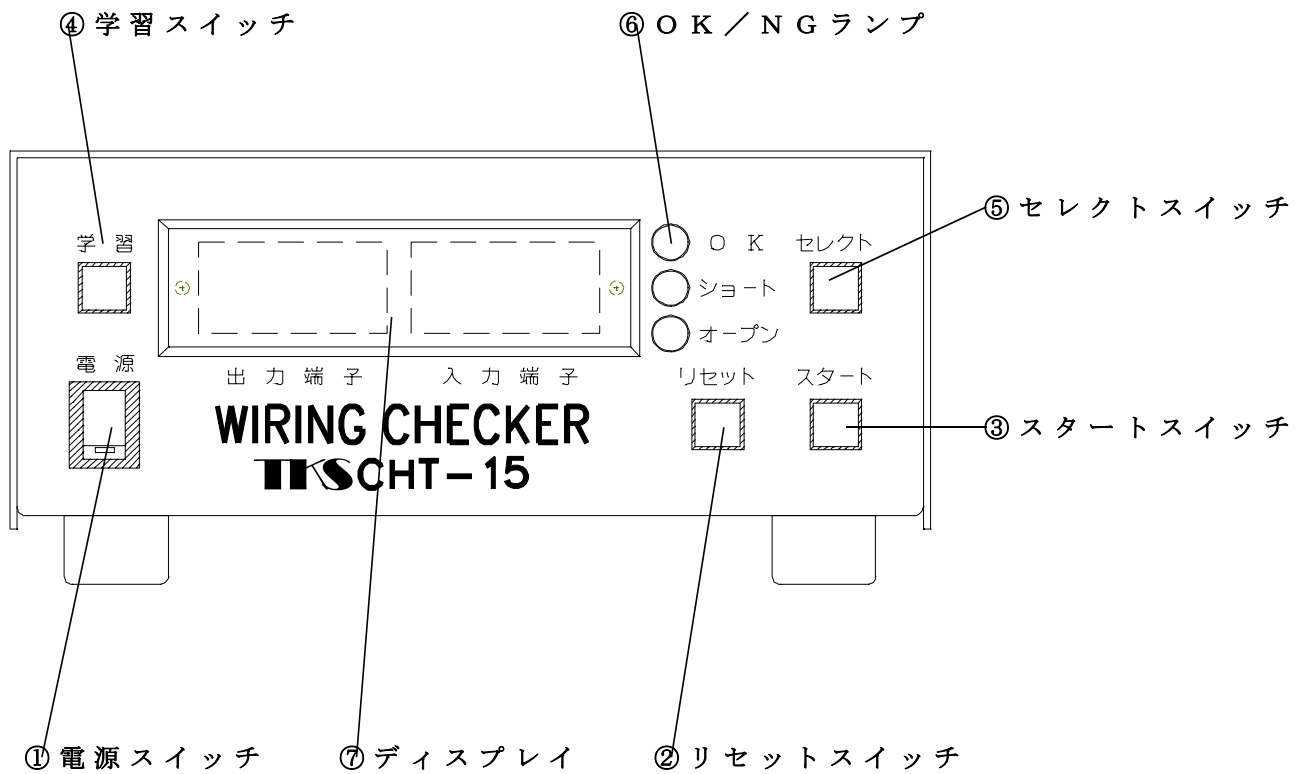
### 2 - 2 治 具 標 準 仕 様

形 式 : S P T - 1 5  
ポ イ ン ト 数 : 1 5 ( 1 5 P 端 子 台 × 2 )  
入 出 力 コ ネ ク タ : F A P - 6 4 - 0 7 # 2 ( 山 一 電 機 工 業 社 製 )  
寸 法 : 2 2 0 × 7 5 × 2 1 0  
重 量 : 1 . 8 k g

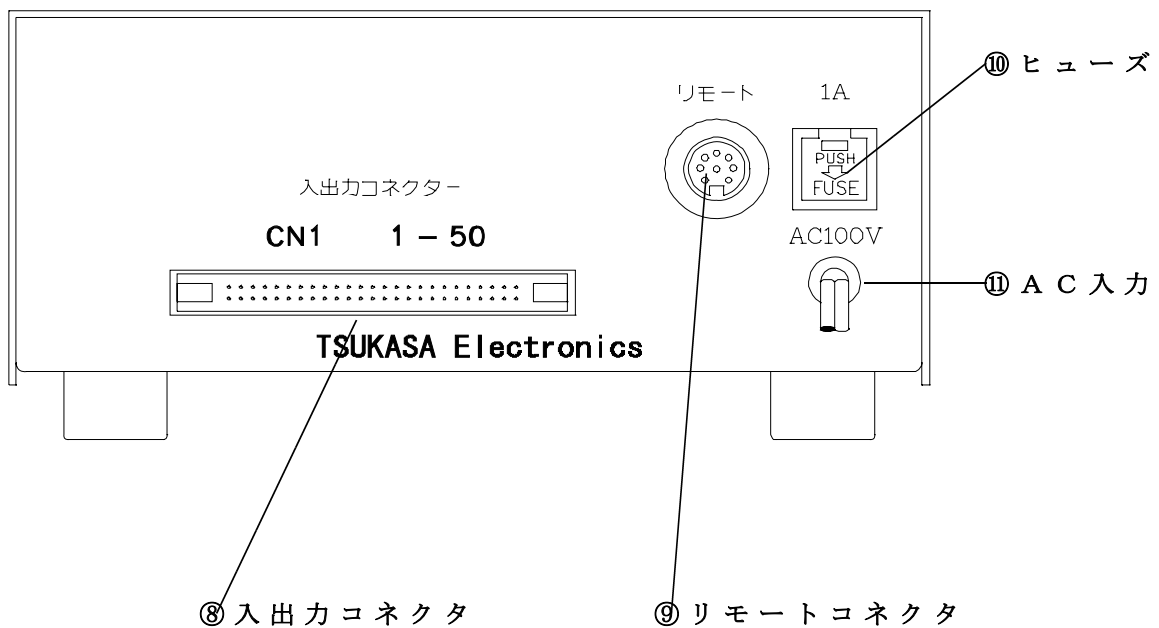
# 第 3 章 機 構

## 3 - 1 名 称

[ 前 面 図 ]



[ 後 面 図 ]



## 3 - 2 機 能

### ① 電源スイッチ

電源を投入すると装置は動作を開始し、電源を切断すると動作を停止します。内部メモリのデータは電源が切断されても保持されています。

### ② リセットスイッチ

自己診断エラー時よりの復帰、検査モード時などの強制終了などに使用します。またこのスイッチを押しながら[電源]スイッチを押すと検査方式が『1サイクル検査』モードとなります。

### ③ スタートスイッチ

学習モード、検査モード、リストモードにおいて開始する時に使用します。

### ④ 学習スイッチ

このスイッチを押しながら[スタート]スイッチを押すと良品データを学習します。

### ⑤ セレクトスイッチ

学習および検査する時に[リセット]スイッチを押しながらこのスイッチを押すとメモリの番号が選択できます。また待期状態においてこのスイッチを押しながら[スタート]スイッチを押すとリストモードに移行します。

### ⑥ OK / NG ランプ

自己診断、学習、検査時にその結果を表示します。

### ⑦ ディスプレイ

検査時の不良箇所の表示、結線リストの表示、OKカウンターの表示などをします。

### ⑧ 入出力コネクタ

入出力用50ピンコネクタ。

### ⑨ リモートコネクタ

前面パネルの[スタート]、[リセット]スイッチ、RV出力(+5V / 15mA)およびテストポイントが出力されています。また検査OK時にリレー出力が約1秒間ONします。

### ⑩ ヒューズ

1A。内部の回路保護のためのヒューズです。異常時以外は手を触れないで下さい。

### ⑪ AC入力

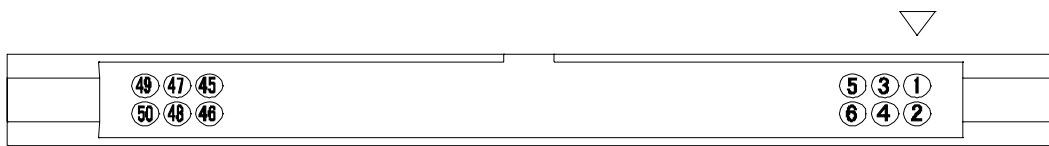
AC 100V 50 / 60Hz に接続します。

# 第 4 章 準 備

## 4 - 1 コネクタ結線

### (1) 入出力コネクタ

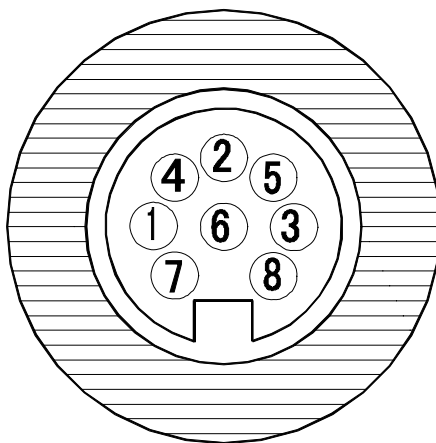
F A S - 5 0 - 1 7 (山一電機工業社製) 相当品



### (2) リモートコネクタ

D I Nコネクタ 8 P I N

E 8 - 7 0 1 B - 0 0 (中央無線社製)



- ① スタートスイッチ入力
- ② リセットスイッチ入力
- ③ スイッチ G N D
- ④ R V (+5[V]/15[mA])出力
- ⑤ テストポイント出力
- ⑥ リレー出力コモン
- ⑦ リレー出力 a 接点
- ⑧ リレー出力 b 接点

リレー出力は検査 O K 時に約 1 秒間出力されます。

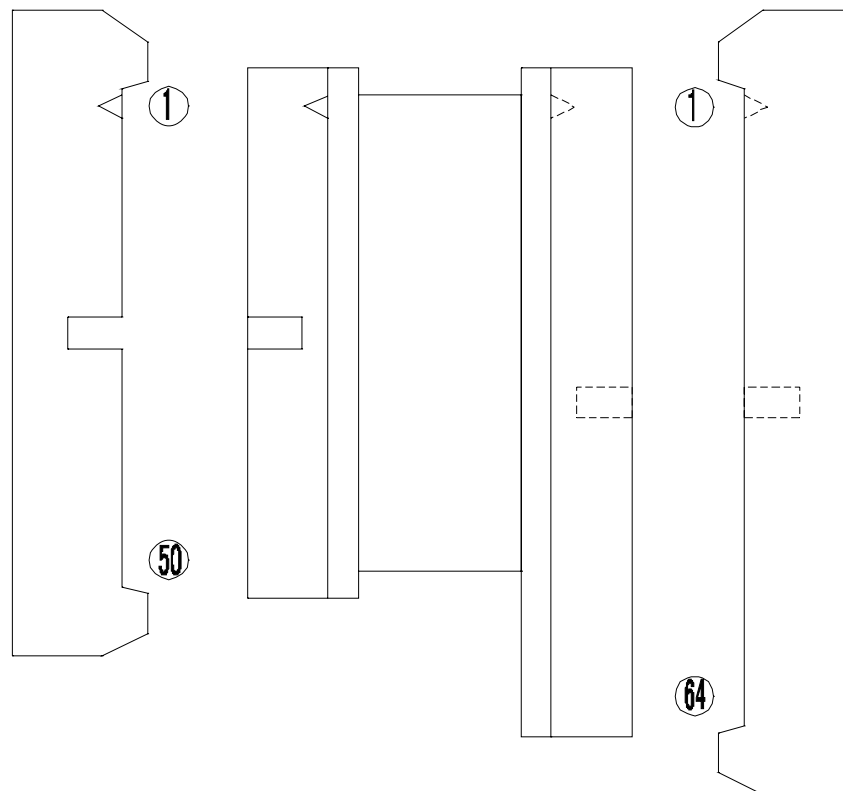
## 4 - 2 治 具

### C H T - 1 5 本 体 と S P T - 1 5 の 接 続

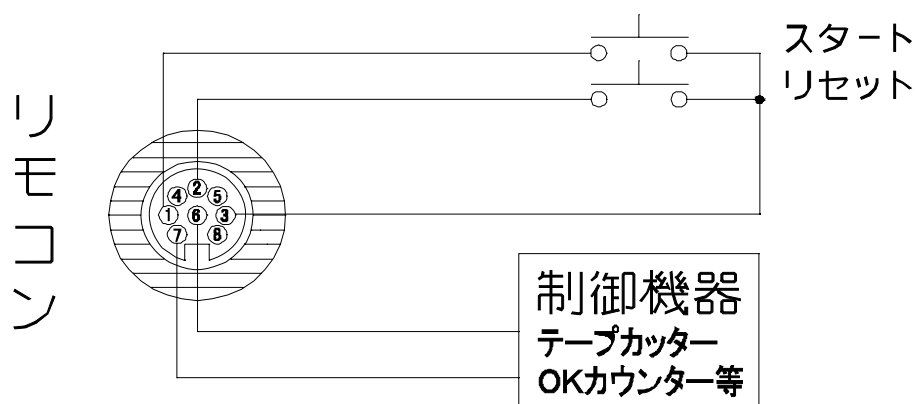
C H T - 1 5

接 続 ケーブル

S P T - 1 5



### リモコンコネクタの使用例



# 第 5 章 操 作 手 順

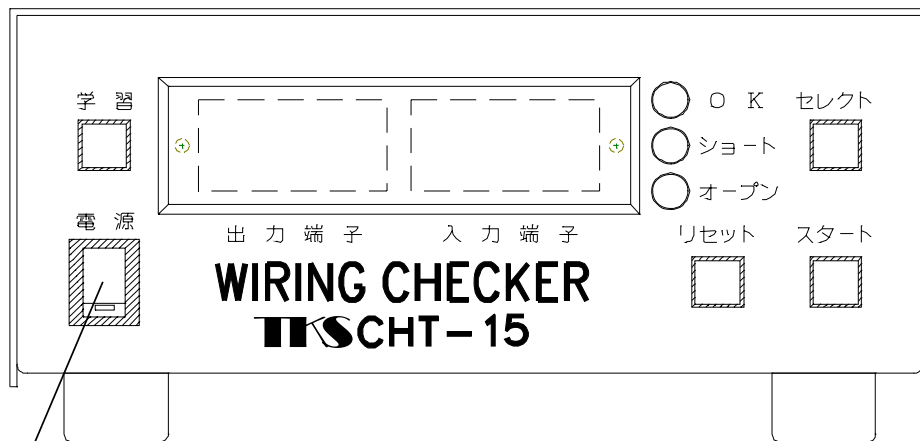
## 5 - 1 電 源 投 入

### 【機能説明】

検査方式を選択し、メモリが正常にデータの読み込み、書き込みをするか検査します。また I / O が正常に動作するか検査します。検査結果はディスプレイ、ブザーによって表示します。

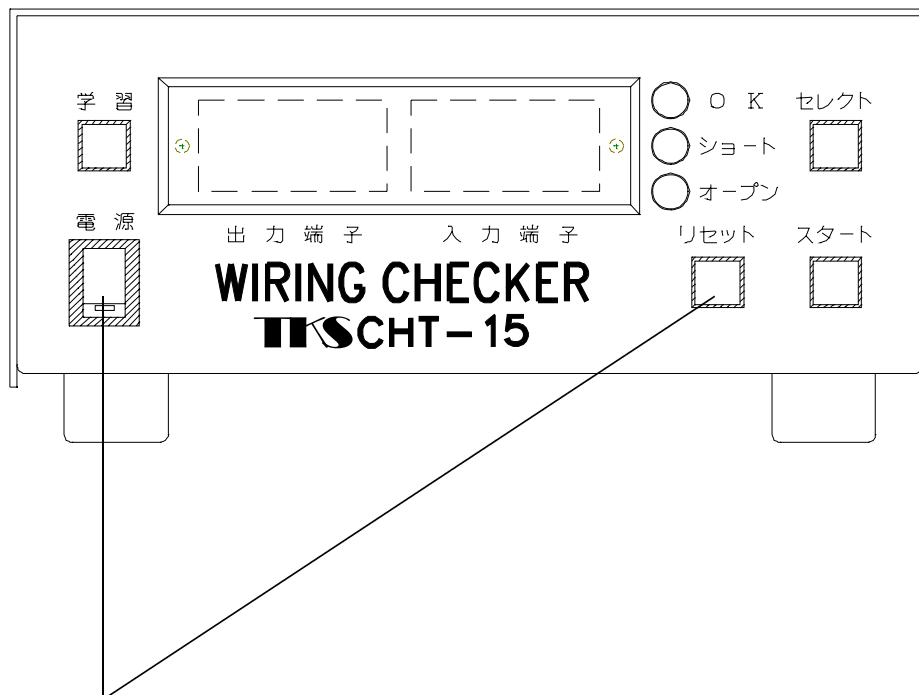
### 【手順】

- ① 電源投入時で検査方式が設定されます（『連続検査』モードまたは『1 サイクル検査』モードの選択）。  
設定方法は [電源] スイッチを押すと『連続検査』モードに設定され [リセット] スイッチを押しながら [電源] スイッチを押すと『1 サイクル検査』モードに設定されます。  
この時入力コネクタより先（治具側）に閉回路が無いことを確認の上、電源を投入して下さい。  
選択された検査モードは再度電源を投入しない限り変化しません。



[電源] スイッチを押す

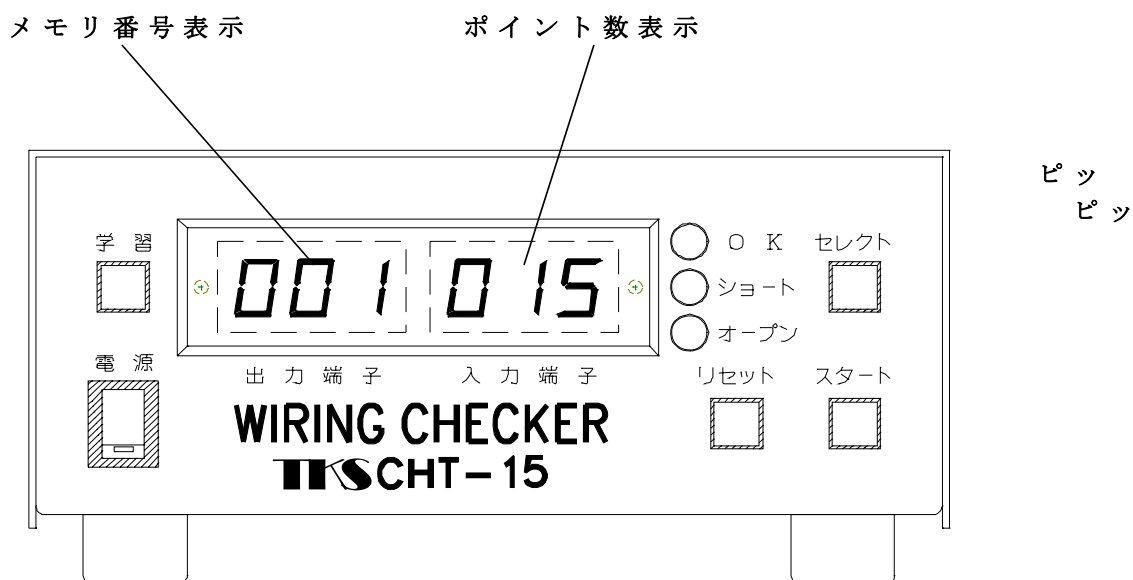
( 『連続』検査モードの選択 )



[リセット] スイッチを押しながら [電源] スイッチを押す

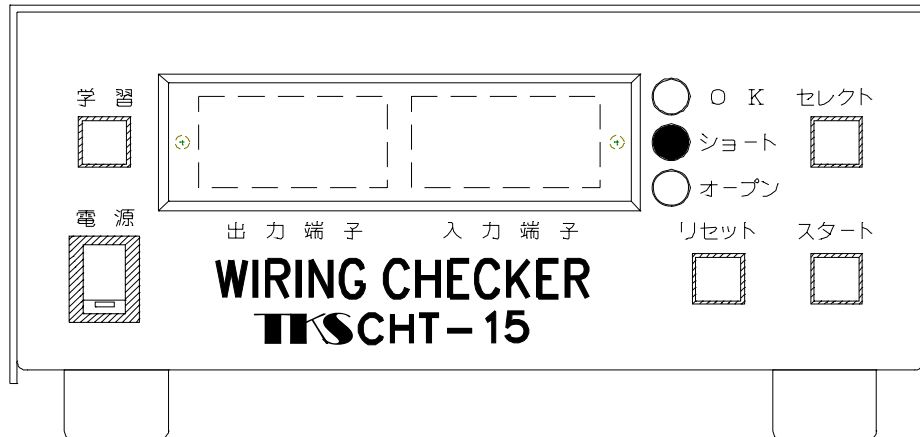
( 『1 サイクル検査』 モードの選択 )

② 自己診断チェックを行います。  
正常に終了するとブザーが2回鳴り待期状態に移行します。



( 自己診断OKの場合 )

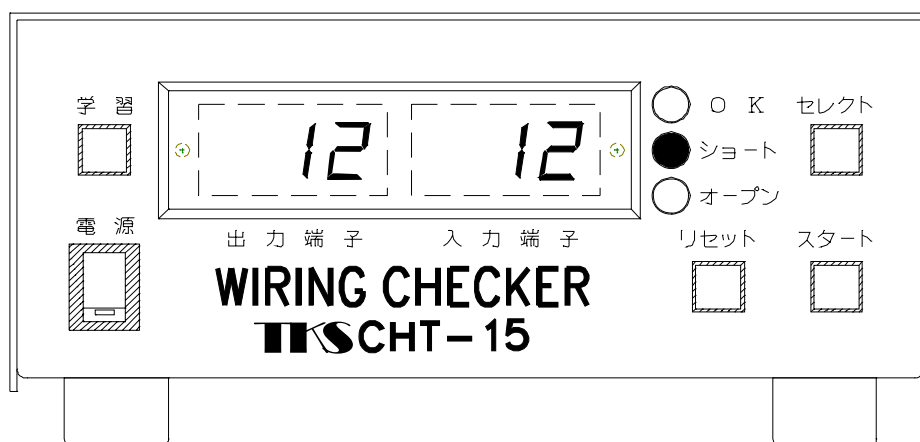
バッテリーバックアップエラーの場合はブザーが断続音で鳴りショートランプが点滅します。  
 対処方法は「学習」スイッチと「リセット」スイッチを押しながら再度電源を投入して下さい。



ピー  
ピー

( バッテリーバックアップエラーの場合 )

I / Oエラーの場合は不良箇所をデジタル表示し、ブザーが1回鳴ります。  
 対処方法は治具に何も接続されていないことを確認して「リセット」スイッチを押して下さい。



ピッ

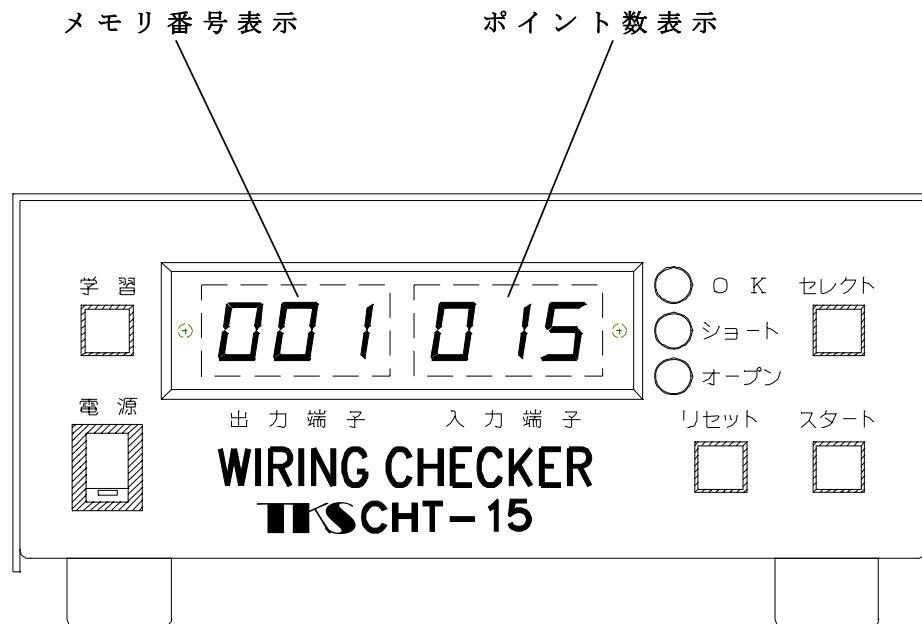
( I / Oエラーの場合 )

## 5 - 2 待期状態

### 【機能説明】

待期状態においてメモリの選択、『学習』、『検査』を行うことができます。学習、検査の終了後はこの状態となります。

また各モードにおいて[リセット]スイッチを押すと待期状態となります。



( 待期状態 前パネルの全てのスイッチが有効となる )

## 5 - 3 学習モード

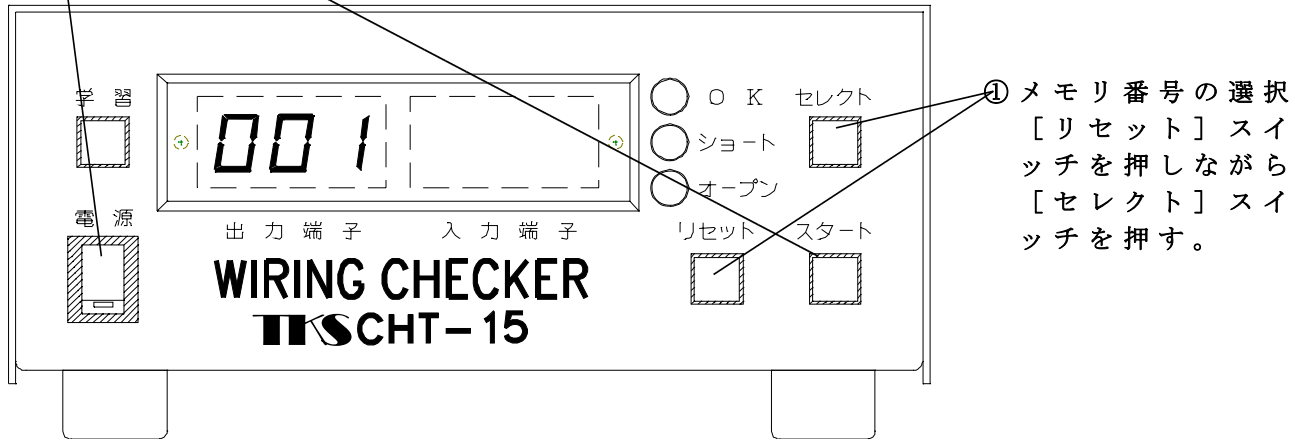
### 【機能説明】

良品サンプルの導通開放状態を検査器自身が自動で取り込みメモリに常駐させます。

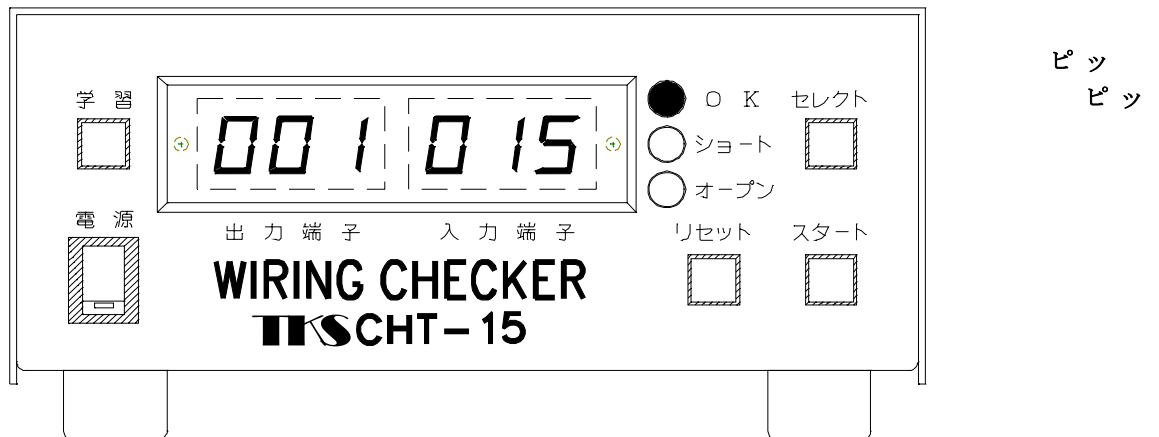
### 【手順】

- ① [リセット] スイッチを押しながら [セレクト] スイッチを押してメモリ番号を選択します。
- ② その後良品サンプルを治具にセットし、[学習] スイッチを押しながら [スタート] スイッチを押して下さい。

② [学習] スイッチを押しながら [スタート] スイッチを押す。



③ ディスプレイ右側の表示が学習ポイント数までカウントアップします。学習終了後 OK ランプが点灯し、ブザーが 2 回鳴ります。終了後は待期状態となります。



( 学習終了状態 (待期状態と同じ) )

## 5 - 4 検査モード

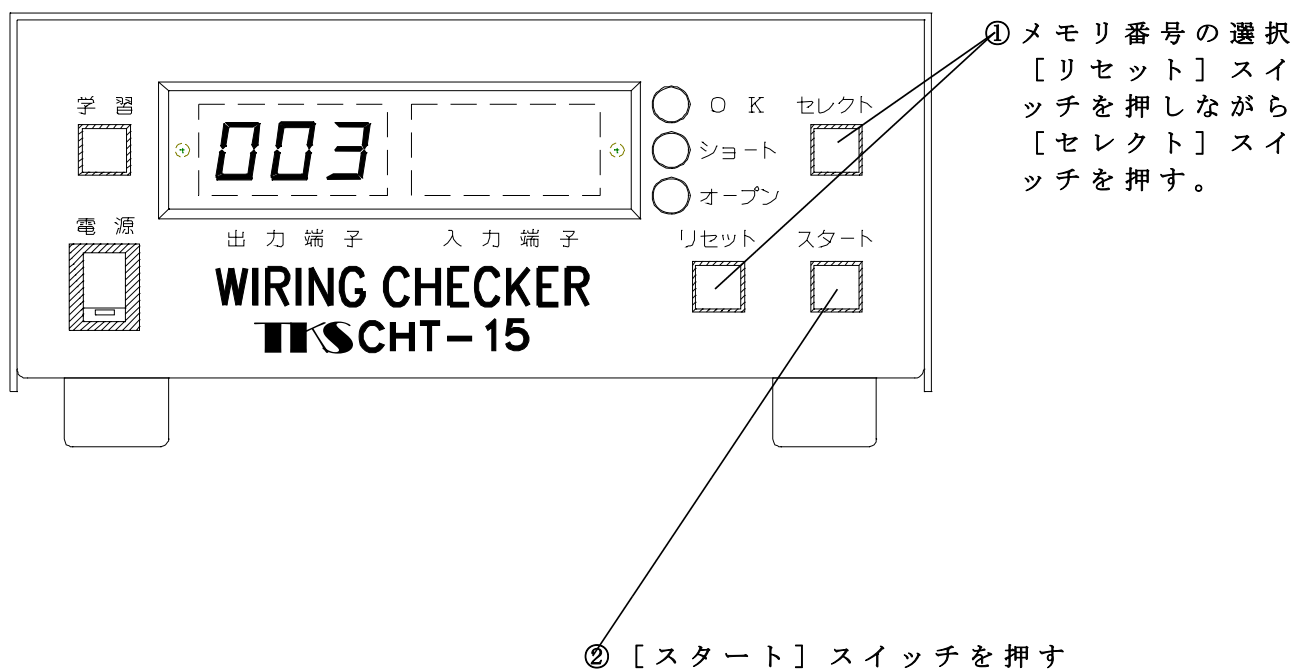
### 【機能説明】

検査器のメモリに常駐されているデータと被検査物を比較し、検査結果をディスプレイ、OK/NGランプ、ブザーによって表示します。

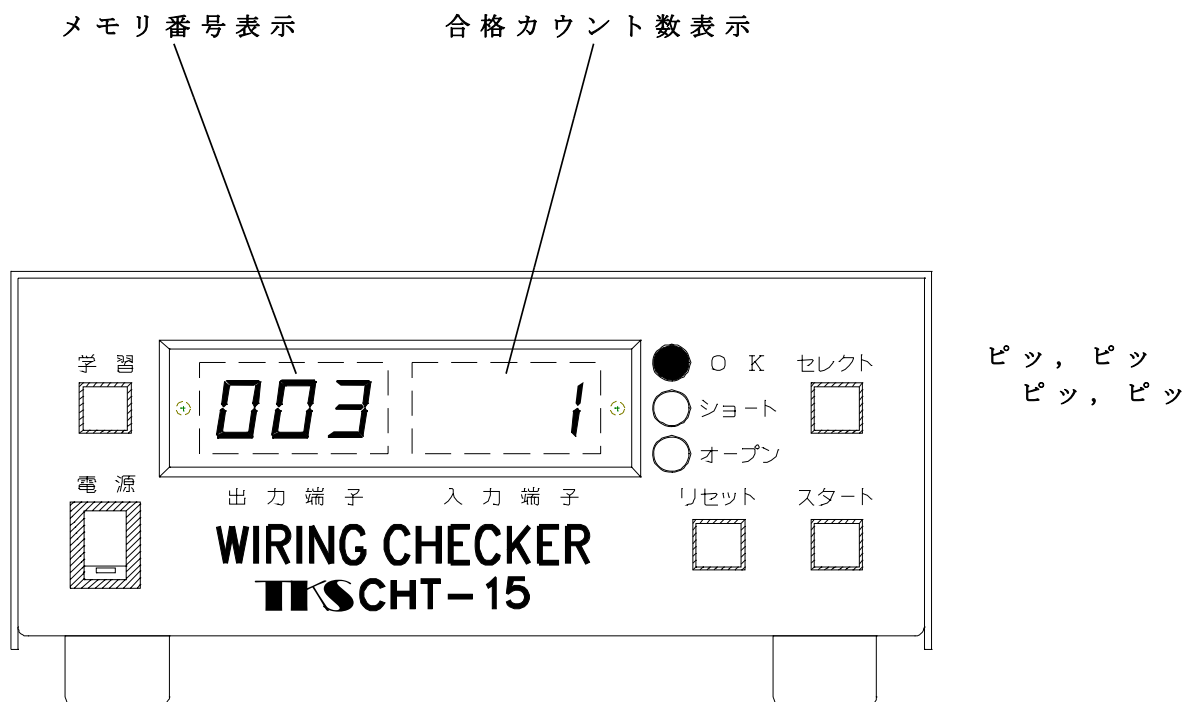
なお5-1の電源投入で選択された検査方式で検査が行われます。

### 【手順】

- ① [リセット] スイッチを押しながら [セレクト] スイッチを押してメモリ番号を選択します。
- ② 治具に被検査物をセットし [スタート] スイッチを押すと検査を開始します。検査終了後は待期状態となります。

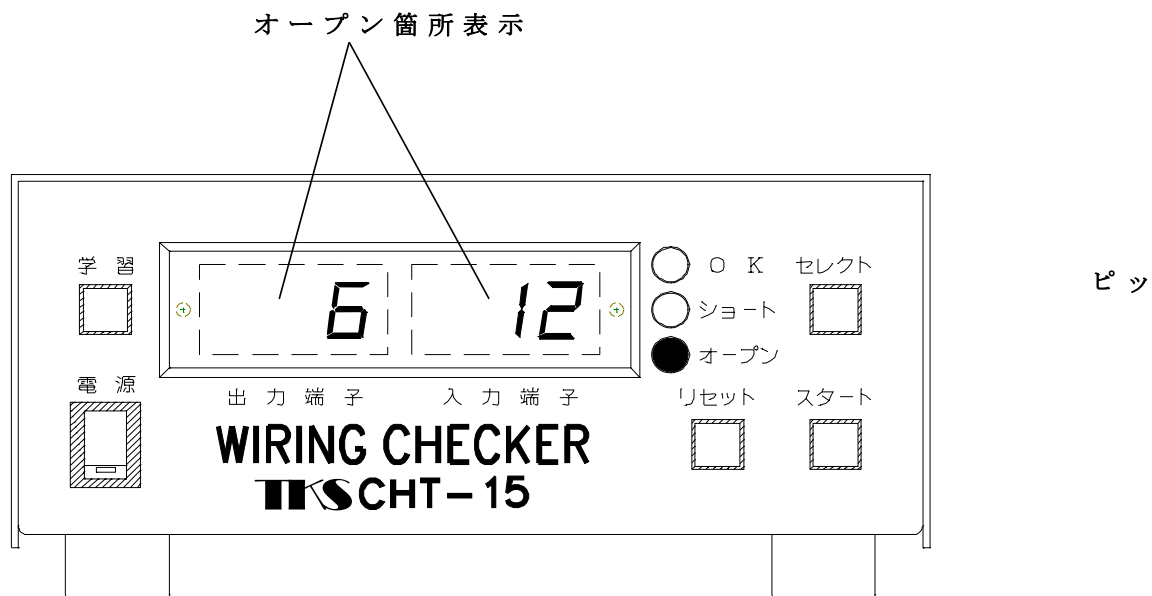


- ③ (1) 合格の場合はOKランプが点灯し、OKブザーが鳴ります。また「検査合格」の度に合格カウントがディスプレイの右側に表示されます。



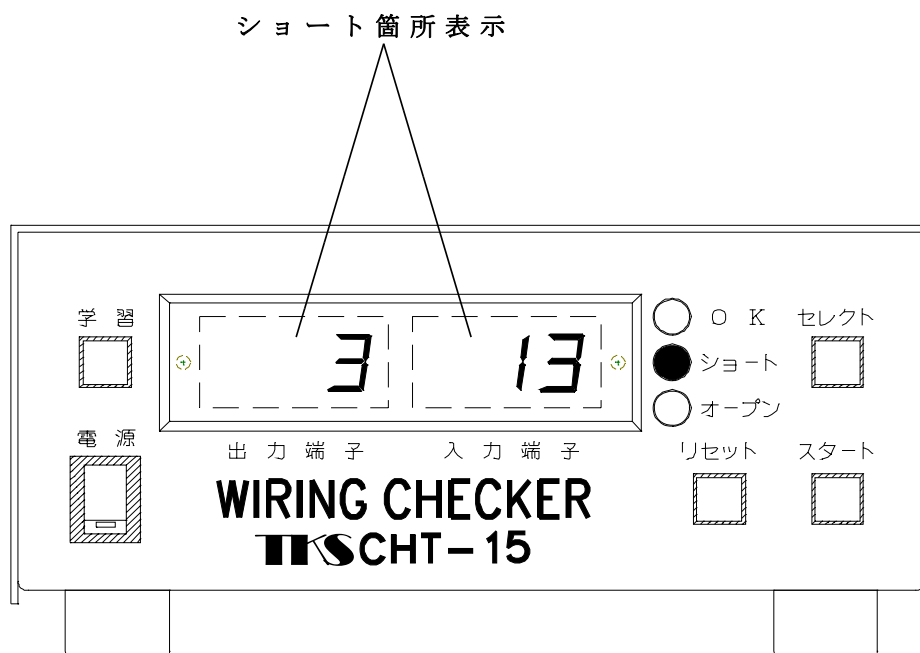
( 合格の場合 )

( 2 ) 被検査物に不良があるとディスプレイに不良箇所を表示し不良内容をNGランプで表示します。



( オープンエラーの場合 )

そのポイントを接続するか [スタート] / [リセット] スイッチ ON



ピッ

（ ショートエラーの場合 ）

そのポイントを切離するか [スタート] / [リセット] スイッチ ON

(3) 不良箇所表示中に [スタート] スイッチを押すと次の不良箇所を表示します。最終ポイントまでチェックを終えると最初の不良箇所および不良内容を表示し、検査が終了します。

④ 治具に次の被検査物をセットし、[スタート] スイッチを押します。

検査方式が『連続検査』モードの場合は常に検査しているので再度 [スタート] スイッチを押す必要はありません。

⑤ 以下①～④の操作を繰り返して下さい。

⑥ [リセット] スイッチを押すとブザーが1回鳴り、待期状態となります。

**【補足説明】**

- ・ 合格カウントは1～999までカウントし1000になると0に戻り再び1からカウントします。
- ・ 以下の場合に合格カウントが0に戻ります。
  - 1) メモリ番号変更時
  - 2) 新たに良品サンプルデータを記憶させた場合

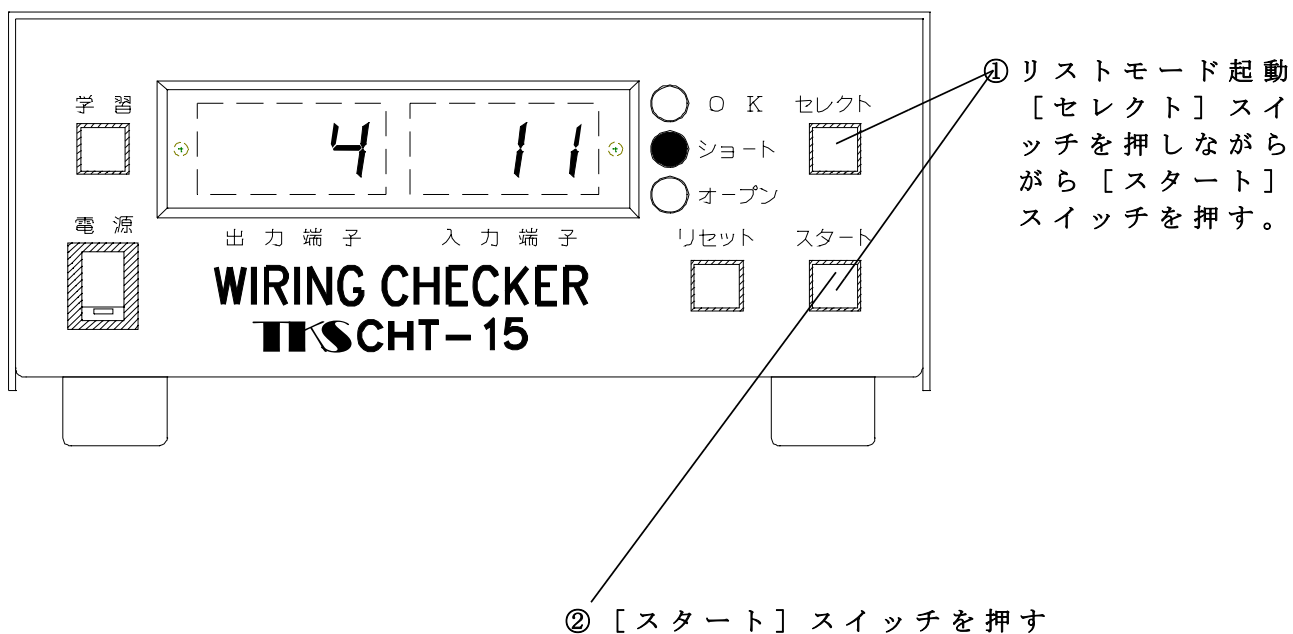
## 5 - 5 リストモード

### 【機能説明】

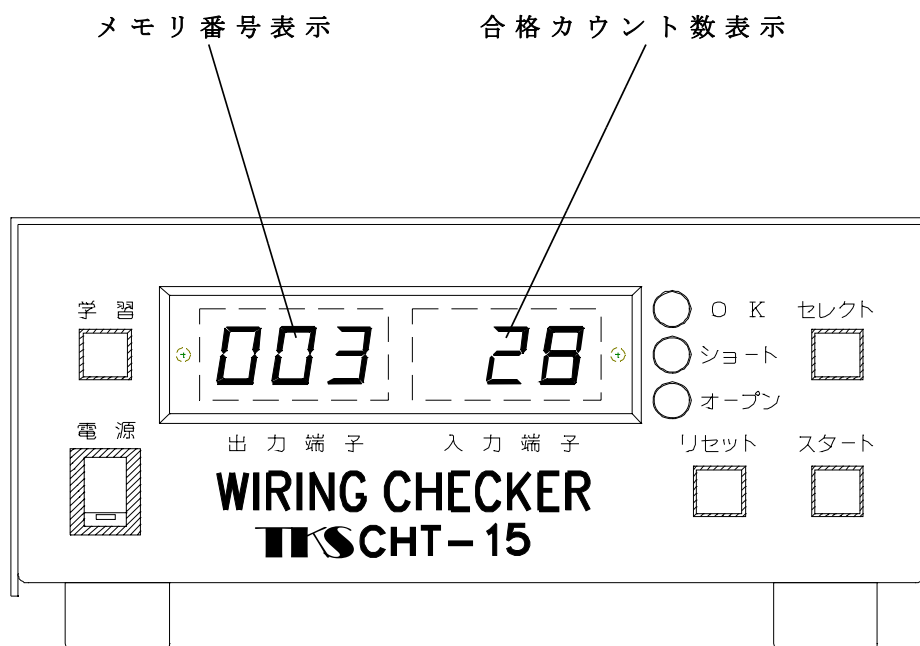
メモリに記憶されている良品データの結線リストを表示します。

### 【手順】

- ① 待期状態により [セレクト] スイッチを押しながら [スタート] スイッチを押すとブザーが1回鳴り、リストモードが起動します。
- ② [スタート] スイッチを押すと導通ポイントを表示します。表示中はショートランプが点灯し、ブザーは鳴りません。



- ③すべての結線リストの表示を終えるとブザーが2回鳴り待機状態に戻ります。



## 5 - 6 テストモード

### 【機能説明】

ディスプレイに何も表示しない、OK / NG ランプが点灯しないブザーが鳴らない等の時このモードで各機能の動作を確認します。

### 《起動方法》

[スタート] スイッチを押しながら電源を投入します。

### 《LEDチェック》

ディスプレイに何も表示しない、また表示がおかしい場合に確認します。

[学習] スイッチがOFFの場合は入力端子側表示が  
" 1 1 1 1 " → " 9 9 9 9 " へとカウントアップする。

[学習] スイッチがONの場合は入力端子側表示が  
" 9 9 9 9 " → " 1 1 1 1 " へとカウントアップする。

### 《ランプチェック》

OK / NG ランプが点灯しない場合に確認します。

[セレクト] スイッチを押すと OK / NG ランプが  
消 → 緑 → 黄 → 赤 → 消 → と点消灯する。

### 《ブザーチェック》

ブザーが鳴らない場合に確認します。

[スタート] スイッチを押すとブザーが 1 回鳴ります。

### 《終了方法》

[リセット] スイッチを押すところこのモードを終了し、自己診断モードに移行します。

## 第 6 章 故障と考える前に

Q. 電源を投入しても起動しません。

A. 以下のようなことが予想されます。

予想される原因	対 処
A C プラグが正しく接続されていない	電源スイッチを切り A C プラグを正しく接続して下さい
A C コンセントに電気がきていない	電源スイッチを切り電気のきているコンセントにさしかえて下さい
ヒューズが切れている	ヒューズを交換して下さい

Q. 自己診断でバックアップエラーになります。

A. 以下のことが予想されます。

予想される原因	対 処
メモリが破壊され学習データが壊されています	電源スイッチを切り [学習] スイッチと [リセット] スイッチを押しながら再度電源スイッチを押しして下さい

Q. 自己診断で I / O エラーになります。

A. 以下のことが予想されます。

予想される原因	対 処
入出力コネクタまたは治具で短絡しているところがあります	短絡しているところを削除して [リセット] スイッチを押しして下さい

Q. 正しいデータが学習または検査ができません。

A. 以下のようなことが予想されます。

予想される原因	対 処
入出力コネクタが正しく接続されていない	入出力コネクタを正しく接続して下さい
製品サンプルあるいは被検査物に半導体、抵抗、コンデンサ等が接続されている	半導体、抵抗、コンデンサは検査できません
治具が接触不良である	接触不良を改善して下さい

Q. デジタル表示をしない、OK/NGランプが点灯しない、ブザーが鳴らない等の時。

A. テストモードを起動してパネルスイッチの確認をして下さい。

以上の事以外に不具合がございましたらお買い上げ頂いた販売会社に御連絡下さい。

## 第 7 章    ⚠ 取扱注意

### 7 - 1    ⚠ 設置上の注意

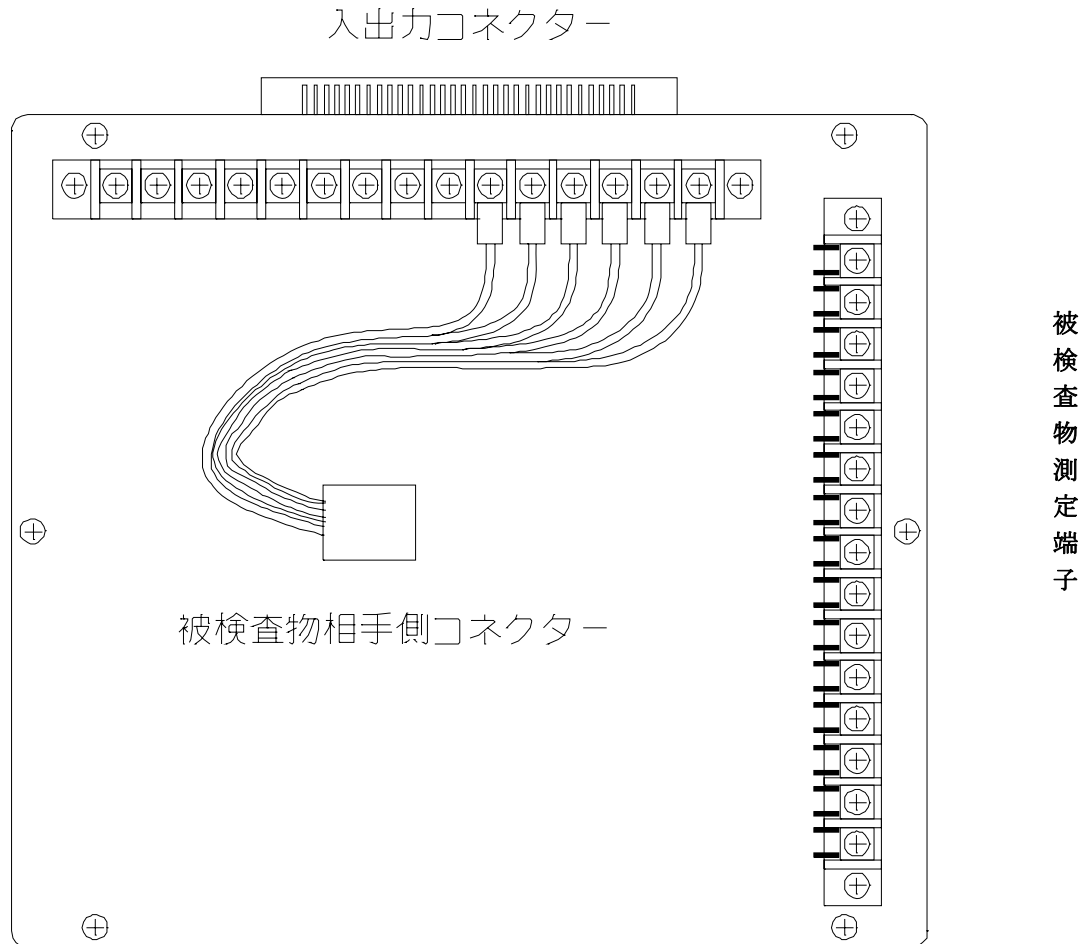
- 1) 直射日光の当たる所や極端に暑い所、寒い所は避けて下さい。
- 2) ゴミやホコリの多い所、振動の激しい所は避けて下さい。
- 3) 内部に油滴、水滴、金属粉、その他異物が入るような所は避けて下さい。
- 4) ノイズの発生する機器（電磁スイッチ、ソレノイド等）の付近は避けて下さい。

### 7 - 2    ⚠ 操作上の注意

- 1) 電源は A C 1 0 0 V でご使用下さい。
- 2) 入出力コネクタには外部からの電圧は加えないで下さい。  
故障の原因になります。
- 3) 本体に水等がかかった時は火災や感電の恐れがありますので、直ちに使用を中止し販売会社に御連絡下さい。
- 4) 内部の改造は絶対おやめ下さい。

# 第 8 章 S P T - 1 5 取扱説明

## 検査治具製作例



入出力コネクタと C H T - 1 5 (検査器本体) の入出力コネクタを付属のケーブルで接続します。  
上図のように被検査物の相手側コネクタを使用した治具用のケーブルをセットします。

被検査物の電線を被覆上のまま被検査物測定端子のクリップにはさみ検査します。  
クリップは電線の脱着が容易に出来るようにペンチ等で幅の調整をしてください。

---

## ユーザーサポート

---

どうしても解決できない問題が発生した場合には、あらかじめ次ページの用紙にお問い合わせ事項を記入していただき、それをFAXまたは郵送で当社までお送りいただければ、折り返しご連絡をさせていただきます。

また、お問い合わせ内容によっては、調査等のために回答に時間がかかる場合がありますのでご了承をお願いいたします。

### 【ユーザーサポート連絡先】

〒437-0043 静岡県袋井市新池1200-7

ツカサ電子

Tel (0538) 45-1161

Fax (0538) 45-1161

sales@tksele.com



# M E M O